

海外取引に関する動向調査

— 結果概要報告書 —

平成25年1月

 甲府商工会議所

◆調査要領

1. 調査の目的： 現況における、会員事業所の海外取引の実態を把握する。加えて、関係各機関等との意見交換・要望の際、参考資料とする。
2. 調査実施機関： 甲府商工会議所
3. 調査実施時期： 平成24年12月6日(木)～14日(金)
4. 調査対象： 当所会員事業所（253事業所）
5. 調査方法： FAX調査
6. 有効回答数： 72
7. 有効回答率： 28.5%
8. 特記事項： 原則小数点以下、第二位で四捨五入

<業種別回収数>

	回答数	従業員数	回答数
製造業	27	0～5人	9
非製造業	46	6～20人	24
		21～50人	13
		51～99人	10
		100人以上	17
合計	73		73

◆結果概要

長びくデフレや高止まりする円相場を背景に、外国企業・外資系企業の日本離れのみならず大手日本企業の海外進出も加速しており、中小企業にとっては大変厳しい状況にある。加えて、中国との間では尖閣問題によって外交関係が悪化しており、経済への影響が懸念されている。このような状況の中、当所では県内事業所における海外取引の動向について調査を行った。

本調査の結果、3割強の事業所で海外取引を行っていることが判明した。よって、県内中小事業所が、積極果敢に海外へ事業機会の活路を見出す動きが伺える。とりわけ、製造業において動きが活発である。また、比較的従業員規模の小さい事業所でも海外取引を行っており、従業員規模と海外取引には相関関係がないことが分かった。

主な取引先としては、ASEANや中国が挙げられるが、現状ではASEANが中国を若干上回っている。総じて従業員規模が大きくなるにつれ取引相手国が増加する傾向がみられる。取引形態については、定期的に海外の取引先を訪問している事業所が多く、従業員規模が大きくなるに従って、海外に現地法人や営業拠点等のハードが整備されているようである。取引内容については、製品等の輸出入が多いものの、非製造業では現地での製品の販売・サービスの提供を行っている事業所も多い。

しかしながら、経営体力の制約や事業形態により海外取引を行うことが困難、若しくは必要性のない事業所が多いことも事実である。実際、県内事業所においても、海外取引を行っている事業所は未だ3割強にとどまっている。海外取引を行っていない事業所の今後の動向に関しては、製造業において海外取引への関心が強く、取引予定先は「未定」を除けばASEANが最も多い。

また、今春にも開設予定のジェット口甲府事務所への期待も高い。前述の通り、今後の取引先を「未定」とする事業所も多いため、国外からの事業機会を積極的に取り込んでいこうとする事業所の多様なニーズに対応した支援が求められている。

一方で、海外取引を行わない事業所においては、総人口が減少し国内需要が縮小しているという状況下で、国内にいながらも国外から流入してくる様々な経営資源を自らの成長に取り込んでいく仕組みを構築することが今後の課題と言えよう。

◆結果詳細

Q1. 貴社では海外との取引を行っていますか。 [択一回答]

○ 海外との取引を「行っている」中小企業は3割超。小規模事業所でも海外取引を行っている。

海外取引を「行っている」事業所は、32.9%という結果になった。

業種別でみると、製造業の44.4%、非製造業の26.1%が海外取引を行っている。

一方、従業員規模みると、「51～99人」の事業所で60.0%が海外取引を行っている。また、「0～5人」、「6～20人」、「21～50人」の事業所でも3割以上が海外取引を行っていることから、従業員規模と海外取引には相関関係がないことが分かる。

以下、Q1で①（行っている）と回答された方に伺います。 Q2. どの国・地域ですか。

○ 「ASEAN」が最多、つづいて「中国」。従業員規模が大きくなるにつれ取引相手国も増加している。

「ASEAN」との回答が66.7%で最も多く、ついで「中国」（62.5%）という結果になった。

業種別でみると、製造業では「中国」（58.3%）が、非製造業では「ASEAN」（83.3%）が最も多い。

従業員規模別では、「中国」「ASEAN」を中心としながらも、総じて従業員規模が大きくなるにつれ取引相手国が増加する傾向にある。

Q3. 貴社における海外取引の形態についてお聞かせ下さい。 [複数回答]

○ 「定期的に海外の取引先等を訪問している」が最多。従業員規模が大きくなるにつれ海外にハードが整備されている。

「定期的に海外の取引先等を訪問している」との回答が50.0%で最も多く、ついで「海外に現地法人を設立している」（25.0%）という結果になった。

業種別にみても、傾向に大きな差異は見られない。

従業員規模別では、総じて小規模の事業所で「定期的に海外の取引先等を訪問している」との回答が多い一方、規模が大きい事業所では、「海外に現地法人を設立している」「海外に営業拠点を設置している」との回答が多い。従って、従業員規模が大きくなるにつれて海外にハードが整備されている状況が分かる。

Q4. 貴社における海外取引の内容についてお聞かせ下さい。 [複数回答]

- 製品等の輸出入が4割超。非製造業では、「現地での製品の販売・サービスの提供」という回答も多い。

「製品等の輸入」との回答が45.8%で最も多く、ついで「製品等の輸出」(41.7%)という結果になった。

業種別では、製造業における輸出が66.7%と高い割合になっている他、非製造業では輸出が少ない代わりに「製品等の輸入」(58.3%)や「現地での製品の販売・サービスの提供」(33.3%)という回答が多くなっている。

従業員規模別では、製品等の輸出入を中心としつつ、総じて従業員規模が大きくなるにつれて海外取引の幅が広がっていく傾向が伺える。

Q1で②(行っていない)と回答された方に伺います。 Q5. 現段階での関心度をお聞かせ下さい。 [択一回答]

- 海外取引への関心度は低水準。

「今後も検討する予定はない」とする回答が79.6%を占めた。

業種別では、製造業において「社内で関心が広まっている」(26.7%)と回答した割合が高く、低調ながらも動きがみられる。

従業員規模別では、有意な差異は見られない。

Q5で①~⑤と回答された方に伺います。 Q6. ジェトロ事務所が甲府に開設された場合、活用していきますか。 [択一回答]

- 活用していく、4割超。製造・非製造ともにニーズは高い。

「活用していく」との回答が45.5%と最も多い結果となった。

業種別では、非製造業において活用していくとした割合が50.0%と高くなっている。

従業員規模別では「6~20人」以外の事業所で「活用していく」とした割合が平均を超えている。

Q1で①、またはQ5で①~⑤と回答された方に伺います。 Q7. 進出予定先・取引予定先をお聞かせ下さい。 [複数回答]

- ASEAN・中国が多いものの、未定が5割超。

「未定」と回答した事業所が57.6%を占め、ついで「ASEAN」(33.3%)、「中国」(30.3%)という結果になった。

業種別では、製造業に比べ非製造業の「ASEAN」「中国」への取引ニーズが高い。

従業員規模別では、規模の大小に関わらず中国・ASEANとの回答が目立つものの、「未定」とする事業所が多い。

◆『Q1. 貴社では海外との取引を行っていますか。 [択一回答]』

・業種別

(網かけは上位1位、単位：%), n=73

	全業種	製造業	非製造業
行っている	32.9	44.4	26.1
行っていない	67.1	55.6	73.9

・従業員規模別

(網かけは上位1位、単位：%), n=73

	全業種	0~5人	6~20人	21~50人	51~99人	100人以上
行っている	32.9	33.3	37.5	38.5	60.0	5.9
行っていない	67.1	66.7	62.5	61.5	40.0	94.1

◆『Q1で①(行っている)と回答された方に伺います。 Q2. どの国・地域ですか。』

・業種別

(網かけは上位2位、単位：%), n=24

	全業種	製造業	非製造業
中国	62.5	58.3	66.7
ASEAN	66.7	50.0	83.3
北米	25.0	25.0	25.0
欧州	16.7	8.3	25.0
その他	12.5	16.7	8.3

・従業員規模別

(網かけは上位2位、単位：%), n=24

	全業種	0~5人	6~20人	21~50人	51~99人	100人以上
中国	62.5	66.7	55.6	60.0	66.7	100.0
ASEAN	66.7	66.7	77.8	80.0	33.3	100.0
北米	25.0	0.0	33.3	0.0	33.3	100.0
欧州	16.7	33.3	11.1	0.0	16.7	100.0
その他	12.5	0.0	11.1	0.0	16.7	100.0

その他・・・中東、ブラジル、インド、南米

◆『Q3. 貴社における海外取引の形態についてお聞かせ下さい。 [複数回答]』

・業種別

(網かけは上位2位、単位：%)， n=24

	全業種	製造業	非製造業
海外に現地法人を設立している	25.0	25.0	25.0
海外に支店・支社を設置している	4.2	0.0	8.3
海外に営業拠点を設置している	12.5	8.3	16.7
海外に工場を所有している	0.0	0.0	0.0
定期的に海外の取引先等を訪問している	50.0	50.0	50.0
その他	25.0	16.7	33.3

・従業員規模別

(網かけは上位2位、単位：%)， n=24

	全業種	0~5人	6~20人	21~50人	51~99人	100人以上
海外に現地法人を設立している	25.0	0.0	11.1	20.0	50.0	100.0
海外に支店・支社を設置している	4.2	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0
海外に営業拠点を設置している	12.5	0.0	0.0	0.0	33.3	100.0
海外に工場を所有している	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
定期的に海外の取引先等を訪問している	50.0	66.7	55.6	40.0	33.3	100.0
その他	25.0	33.3	33.3	40.0	0.0	0.0

その他・・・香港フェアに出展している、商社を通して輸出している、香港にて展示会、展示会に出展
(国際宝飾展、香港ジュエリーフェア)

◆『Q4. 貴社における海外取引の内容についてお聞かせ下さい。 [複数回答]』

・業種別

(網かけは上位2位、単位：%)， n=24

	全業種	製造業	非製造業
現地での製品の販売・サービスの提供	25.0	16.7	33.3
市場の嗜好やニーズ等、海外市場の情報の把握	12.5	16.7	8.3
製品等の輸出	41.7	66.7	16.7
製品等の輸入	45.8	33.3	58.3
新商品・新サービス等の開発	4.2	0.0	8.3
その他	20.8	25.0	16.7

・従業員規模別

(網かけは上位2位、単位：%)， n=24

	全業種	0~5人	6~20人	21~50人	51~99人	100人以上
現地での製品の販売・サービスの提供	25.0	0.0	22.2	20.0	50.0	0.0
市場の嗜好やニーズ等、海外市場の情報の把握	12.5	0.0	11.1	0.0	33.3	0.0
製品等の輸出	41.7	0.0	55.6	40.0	50.0	0.0
製品等の輸入	45.8	66.7	55.6	40.0	33.3	0.0
新商品・新サービス等の開発	4.2	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0
その他	20.8	33.3	11.1	20.0	16.7	100.0

その他・・・フェアにて販売、素材、役務提供サービス、材料の生産委託・輸入等、物流

◆『Q1で②（行っていない）と回答された方に伺います。

Q5. 現段階での関心度をお聞かせ下さい。 [択一回答]

・業種別

（網かけは上位2位、単位：％），n=49

	全業種	製造業	非製造業
既に現地調査等を行っている	0.0	0.0	0.0
海外取引を行うことが社内でほぼ決定している	0.0	0.0	0.0
社内で検討中である	2.0	6.7	0.0
これから検討する予定である	4.1	6.7	2.9
社内で関心が広まっている	14.3	26.7	8.8
今後も検討する予定はない	79.6	60.0	88.2

・従業員規模別

（網かけは上位2位、単位：％），n=49

	全業種	0～5人	6～20人	21～50人	51～99人	100人以上
既に現地調査等を行っている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
海外取引を行うことが社内でほぼ決定している	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
社内で検討中である	2.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0
これから検討する予定である	4.1	16.7	0.0	0.0	25.0	0.0
社内で関心が広まっている	14.3	0.0	33.3	0.0	0.0	12.5
今後も検討する予定はない	79.6	83.3	66.7	87.5	75.0	87.5

◆『Q5で①～⑤と回答された方に伺います。』

Q6. ジェトロ事務所が甲府に開設された場合、活用していきますか。 [択一回答]

・業種別

(網かけは上位1位、単位：%), n=11

	全業種	製造業	非製造業
活用していく	45.5	42.9	50.0
今のところ活用する 予定はない	27.3	42.9	0.0
分からない	27.3	14.3	50.0

・従業員規模別

(網かけは上位1位、単位：%), n=11

	全業種	0~5人	6~20人	21~50人	51~99人	100人以上
活用していく	45.5	100.0	20.0	100.0	50.0	50.0
今のところ 活用する予定はない	27.3	0.0	40.0	0.0	50.0	0.0
分からない	27.3	0.0	40.0	0.0	0.0	50.0

◆『Q1で①、またはQ5で①～⑤と回答された方に伺います。』

Q7. 進出予定先・取引予定先をお聞かせ下さい。 [複数回答]

・業種別

(網かけは上位2位、単位：%)， n=33

	全業種	製造業	非製造業
中国	30.3	22.2	40.0
ASEAN	33.3	27.8	40.0
北米	12.1	5.6	20.0
欧州	9.1	5.6	13.3
その他	3.0	5.6	0.0
未定	57.6	61.1	53.3

・従業員規模別

(網かけは上位2位、単位：%)， n=33

	全業種	0～5人	6～20人	21～50人	51～99人	100人以上
中国	30.3	0.0	46.2	33.3	14.3	33.3
ASEAN	33.3	25.0	30.8	50.0	28.6	33.3
北米	12.1	25.0	7.7	16.7	14.3	0.0
欧州	9.1	25.0	0.0	16.7	14.3	0.0
その他	3.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0
未定	57.6	75.0	53.8	50.0	57.1	66.7

その他・・・ブラジル、インド

